

■ 令和6年度 主要事業 用語解説

【五十音順】

ゲノム検査	遺伝子検査のこと。DNAを調べることで遺伝子の構成を解析し、その対策を講じることができる。
コグニサイズ	国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題を組み合わせた、認知症予防を目的とした取り組みの総称を表した造語。引用：「国立長寿利用研究センター作成パンフレット.認知症予防に向けた運動 コグニサイズ」
こども食堂	地域のボランティア等が子どもや保護者等に対して、無料または安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供する取組。
こども誰でも通園制度（仮称）	月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園制度。
コミュニティ	日々の暮らしの中で、自主性と責任を自覚した、相互に信頼関係がある人々（集団）。
コンソーシアム	複数の個人や組織が、共通の目的のために協力・活動する共同体。
サステナブルツーリズム	訪問客、産業、環境、受け入れ地域の需要に適合しつつ、現在と未来の環境や社会文化、経済への影響に十分配慮した観光。
シビックプライド	都市に対する市民の誇りを指す言葉で、「郷土愛」等の愛着を示す言葉とはニュアンスが異なり、「自分がこの都市の未来をつくっている」という当事者意識を伴う自負心を意味する。
スマートシティ	交通インフラや医療など、都市や地域の抱える諸課題について、ICT等の新技術を活用することで、暮らす場所や年齢、性別にかかわらず自身のライフスタイルやニーズに合った生活を送ることができる都市。
スマート農林水産業	ICTやロボット技術を活用して、作業の省力化や効率化を実現する新たな農林水産業。
生成AI	人工知能（AI）がデータのパターンや関係を学習・活用し、新しいテキストや画像等を生成し、出力する技術。
ゼロカーボンシティ	2050年にCO ₂ 排出量を実質ゼロにすることを目指す旨を公表した地方自治体。
脱炭素先行地域	国の選定を受けて地方自治体や地元企業等が中心となって実施する、地域特性に応じた先行的な取組により、2030年度までに脱炭素化の実現を目指す地域。
デジタル・ディバイド	パソコンやインターネットなどのICTを利用できる人と利用できない人との間に生じる待遇や機会、知識などの格差。

播磨圏域連携中枢都市圏	播磨圏域の 8 市 8 町（姫路市、相生市、加古川市、赤穂市、高砂市、宍粟市、加西市、たつの市、稲美町、播磨町、福崎町、市川町、神河町、太子町、上郡町、佐用町）が、対等な関係のもと連携し、圏域の魅力を高めるとともに、住民が安心して快適に暮らすことのできる圏域づくりを進めるもの。
ビッグデータ	スマートフォン等を通じた位置情報や行動履歴、インターネットやテレビでの視聴・消費行動等に関する情報、また小型化したセンサー等から得られる膨大なデータ。
フードバンク	一般家庭や企業等から食品を寄贈してもらい、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動。
フレイル	加齢に伴い心身の機能が低下し、健康な状態と要介護状態の中間に位置する状態。
歩行者利便増進道路 （通称：ほこみち）	道路管理者が指定する、「賑わいのある道路空間を構築するための道路」。ほこみちでは、歩道の中に特例区域を設けることにより、通行以外の目的で柔軟に利用できるようになる。
ユニバーサルツーリズム	年齢や障害等の有無にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行。

【 英字順 】

E B P M	Evidence Based Policy Making の略。統計や業務データなどの客観的な証拠に基づく政策立案。
E V	Electric Vehicle（電気自動車）の略。車載バッテリーに充電を行い、モーターを回して走る自動車。
F C V	Fuel Cell Vehicle（燃料電池自動車）の略。燃料電池で水素と酸素の化学反応によって発電した電気エネルギーを使い、モーターを回して走る自動車。
H P V 検査	子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）に感染しているかどうかを調べる検査。
I C T	Information and Communication Technology（情報通信技術）の略。通信技術を活用したコミュニケーションを指す。
I o T	Internet of Things（モノのインターネット）の略。自動車、家電、ロボットなどあらゆるモノがインターネットにつながり、情報のやり取りをすることで、新たな付加価値を生み出すというコンセプト。
M I C E（マイス）	企業等の会議（Meeting）、企業等が行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字を使った造語で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称。
S D G s	2015年9月の国際連合のサミットにおいて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された持続可能な開発目標をいう。17のゴールと169のターゲットが示されている。

<p>U J I ターン</p>	<p>移住促進事業における移住者の3つの動きである、Uターン、Jターン、Iターンの総称。</p> <p>Uターン…進学や就職等で大都市圏へ移住した地方出身者が、再び出身地に 移り住むこと</p> <p>Jターン…地方出身者が出身地には戻らず、出身地に近い都市へ移り住むこと</p> <p>Iターン…出身地とは別の地方へ移り住むこと。主に大都市圏から地方に移住 すること</p>
<p>Z E B (ゼブ)</p>	<p>Net Zero Energy Building (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) の略。快適な室内環境を保ちながら使用するエネルギーを抑え、太陽光発電等でエネルギーを創ることで、1年間で消費するエネルギーの量を実質的にゼロにすることを目指した、ビルや工場、学校等の建物。</p>